



## 高い倫理観、道徳観に根ざした コンプライアンス経営を実践



私たちの想い

コア技術の  
さらなる発展に  
向けて



生産技術部 設計課 金型設計係  
黒崎 祐介 | 永田 尚久

私たちの所属するプラスチック金型設計部門は当社のコア技術を担うセクションで、製品開発のコンカレント・エンジニアリングの実現から開発期間の短縮や技術者能力から製造QCDの要となる重要なミッションを担っています。

私たちが設計したプラスチック金型はこれまで多くの優れた製品を生み出し、住宅用分電盤をはじめさまざまなプラスチック製品をお客様に提供してきました。一方で、アライアンス企業との提携やグループ・シナジーなど経営環境の変化に伴い、コア技術の変革時期を強く意識するようになりました。商品差別化の核となる競争優位性を有するコア技術から、イノベーションを起こすことを求められています。

近年では3D-CAM加工システムや金属3D造形技術の採用など新技術の調査や研究を進め、次々と導入を開始しています。刻々と進化する技術にアンテナの感度を上げ、先人から受け継いだ素晴らしい技術をさらに進化させるため、これからも生産技術力強化の原動力となり、コア技術のさらなる発展に向け活動していきます。

## 「顧客価値創出に向けたQCD」 お客様の満足を得るものづくり

最適な品質、コスト、納期を実現するために「長年培った生産ノウハウと生産技術力の融合」ならびに「品質と生産性の両立」にこだわり続けていきます。そして地球環境に配慮したものづくりを進めて、お客様の新たな価値創出に向け挑戦し続けていきます。また、お客様によりレベルの高い製品を提供するには、当社のみならず、お取引先様のご協力は不可欠です。良きパートナーとして相互発展を図り、顧客満足創出のため、お取引先様と一体となったコンプライアンス活動を推進しています。



生産本部長 飯田 英人

2019  
年度  
実績

- 海外を含めたグループ全体での生産(購買含む)体制を構築
- お客様に喜んでいただける品質・コスト・スピードの実現
- 生産技術力の強化
- 生産性の見える化と向上
- 需要・戦略に合わせたフレキシブルな生産体制の構築

2020  
年度  
目標

- 海外を含めたグループ全体での生産(購買含む)体制を構築
- お客様に喜んでいただける品質・コスト・スピードの実現
- 現場力の強化
- 人材育成
- 需要・戦略に合わせたフレキシブルな生産体制の構築

## 公正・公平・透明な取引

- 購買部門では「法令遵守・企業倫理」を重視し、当社独自で作成した「購買部門行動計画」に基づき、調達活動に取り組んでいます。
- お取引先様の「品質・価格・納期・技術力」および、「環境への配慮・保全」などを総合的に判断して、「公正・公平な評価・選定」を行い、透明性のある取引を行っています。
- 購買担当者は、必要な知識や関連法規の習得に努めていますが、特に下請法教育については、中小企業庁委託「下請取引改善講習会」の受講を義務付けるなど、さらなるコンプライアンス向上を目指しています。

## お取引先様との信頼関係

正しいコンプライアンスの実施には、お取引先様とのコミュニケーションは不可欠だと考えます。そのため購買部門は、Face To Faceでの意思疎通を図るため、「質詞交換会」や「取引先監査」を定期的に行っています。これらの機会は、コンプライアンス活動を維持確認するのみでなく、お取引先様との信頼関係構築に繋がっています。



## 技術・技能伝承の取り組み

長年培った「コア技術・技能」を伝承していくため、「ラーニングセンター」の機能的な運営に努めています。競争力の源泉でもある「現場力・技術力」を高め、お客様からの信頼ならびに満足いただけるよう、努めています。

### ラーニングセンターの役割

- 1 会社全体の技術レベルのベースアップ維持
- 2 技能・ノウハウの伝承と次世代の人材育成
- 3 社員間交流による知識の創出



▶安全体感装置による【安全教育】



▶5S・整理整頓トレーニング



▶モノづくりトレーニング

## グリーン調達・環境への配慮

「低環境負荷への取り組み・地球環境に配慮した製品化・含まれる有害化学物質への関心」は年々高まる傾向にあります。

当社では、環境取り組みへの基本的な考え方と、お取引先様へのご協力をお願いする「グリーン調達ガイドライン」を定めて、さらなる顧客満足向上を目指しています。

また、RoHS(特定有害物質使用制限)指令はもちろんのこと、JGPSSI(グリーン調達調査共通化協議会)に準拠した部材への切替を推進するとともに、廃棄物減量化の推進や、輸送による環境負荷削減(アイドリングストップ・輸送の合理化)など、お取引先様と一体となって環境活動に取り組んでいます。

